

ツール・ド・西美濃2014 大会規則

- ① 本大会は、スピードを競うレースではありません。まち並みや自然を楽しみながら、ポイント毎に決められた時間をグループで走っていただくサイクリングです。
- ② 大会までに必ず100km以上走行できる練習を積んでからご参加ください。
- ③ 事前に大会HPでコース・距離を熟知してから大会に参加してください。
- ④ コース中のわかりづらい場所には、誘導看板、または、大会スタッフが立哨しているので、コース順に不安がある場合には、声をかけ案内を受けてください。
- ⑤ サイクリングコースは一部を除き一般道路です。歩行者や他の車両に注意し、スピードを控え安全走行を心掛けてください。
- ⑥ 本大会のサイクリングコースは、特別な交通規制を行っていません。必ず交通信号、交通標識などの交通法規を遵守して、道路左側を十分に注意して走行してください。
- ⑦ サイクリングの各グループの先頭を大会の誘導指導員が誘導しますので追いつかないでください。
- ⑧ 仲間同士で走ることは自由ですが並列走行は絶対避け、必ず左側一列走行を遵守してください。
- ⑨ ヘルメット、グローブを、全コースにおいて着用してください。
- ⑩ ライト、ベル、リフレクター(赤色点滅式が良い)は、必ず自転車につけてください。コースにはトンネル等がありますので、リフレクターのスイッチをONにしてスタートしてください。トンネル走行時にはライトを点灯させて下さい。
- ⑪ 参加者の家族等が、自家用車で伴走することは、一般車両の妨げになるので禁止します。
- ⑫ 大会中は主催者が定めたすべての規定及びコース途中で立哨している大会スタッフの指示には、必ず従ってください。
- ⑬ 大会の規定やスタッフの注意を無視するなど、運営上支障が生じると予想される者は、参加許可後であっても、許可を取り消す場合があります。
- ⑭ 疲労等でリタイアする場合は、エイドステーション又は大会本部に連絡してください。また、最後尾には収容車(バス、トラック)にて、回収・移動の対応をします。

大会の中止・変更

豪雨や台風などの気象警報が出た場合、または、大会運営に支障をきたす重大事故が発生した場合は、主催者の判断により大会を中止する場合があります。

悪天候など主催者側判断による中止、申込後のキャンセル、参加許可の取り消し、途中リタイアなど、既に払い込まれた参加料の返金はいたしません。

個人情報について

個人情報については、本サイクルイベントに関する連絡や案内の送付、保険加入手続きに利用するなど、本事業に関連することにのみ利用します。

ツール・ド・西美濃 大会細則

●参加資格

16歳以上の健康な男女で、本コースを完走できる自信のある方。(未成年の方は保護者の同意が必要です。)

●自転車の形状・装備

自転車

公道を走れる自転車であれば、ロードバイク、マウンテンバイクなど車種は問いませんが以下の要件を満たすもので参加してください。

- ・前後のブレーキが完備されていること
- ・ライト(前照灯)、ベル、リフレクター(赤色点灯式が良い)が装備されていること
- ・コースはアップダウンが多くありますので、ギアチェンジができる自転車であること
- ・適切な整備をしたものであること

(事前に点検をした自転車で参加ください。また、所定の自転車点検票を送付いたしますので、受付時に提出をお願いします。)

- ・タイヤのサイズは20インチ以上であること
- (次の自転車は不可とします:ピストバイク、電動アシストバイク、シティーサイクル、リカベント)

服装や装備

参加者はヘルメット・グローブの着用を義務とします。

駐輪される時は紛失を防ぐため、必ず鍵を携帯するなど施錠してください。盗難に関しては一切の責任を負いません。夕暮れに近い時間やトンネル内を走る場合もありますので、明るめの服で視認性の高いものを着用してください。

ゼッケン

ゼッケンに書かれた番号は参加される方の登録番号です。大会の関係者が身元確認をする際に使用しますので、必ずウエアなどの背面に着用してください。

●走行中のルール

安全を確認しながら走行を

全ての道路のコンディションは、工事、侵食、破損などの状況によって場所毎に異なります。参加者の方は、道路状況を把握し、各自責任をもって安全を確認しながら走行してください。

後方車両の確認は耳と目で確認

走行中は後方の車両にご注意ください。後方車両の有無はご自身の耳と目で確認してください。

コース上にやむなく止まるときは

コース上にやむなく停車する時は必ず端に寄せ、他のサイクリストから離れてからゆっくりと停車してください。

並走走行は禁止です

コースすべてにおいて、他のサイクリストとの並行走行はどこであれ、交通の妨げになるので禁止します。蛇行走行も禁止です。

携帯電話や音楽プレーヤーの使用について

走行中の携帯電話及び、音楽プレーヤーの使用は禁止です。携帯電話を使用する場合は、自転車を安全に停止させてから使用してください。

●コースの誘導

コース上には指導員・誘導員がいます

各走行グループの前に、大会の誘導指導員と一緒に走り誘導し、コース上には警備員、コース誘導員が立哨しますので指示に必ず従ってください。

走行グループについて

スタートは1分30秒ごと10名程度のグループでスタートをします。コース上も誘導指導員の誘導により、グループ走行をしていただきます。参加者のペースダウンや休憩時間によりグループを変更することは構いませんが、他のグループに合流し走行していきます。

チェックポイント

本大会は途中に6ヶ所のおもてなしステーションがあります。おもてなしステーションでは必ず停止して、チェックを受けてください。

グループから遅れてしまったら

正しいコースを走行するためには、まずコース誘導員及び看板等が右折、左折を誘導するまで道なりに走行してください。わかりにくいポイントはコース案内看板を設置またはコース誘導員が誘導します。どちらも無い場合は道なり(あるいは直進)に、走行してください。また、グループから遅れ後方(後ろ)から来るグループに合流しても構いません。

歩行者の横断や交差点では十分注意してください

特別な指示がない限り、交通ルールと交通信号をお守りください。また、横断する歩行者がいれば道を譲ってください。交差点の自転車と車の円滑な走行にご協力ください。

道に迷ってしまったら

道に迷ってしまった時は必ず、走行を続行せずに自転車を止めて、落ちついて位置を確認してください。必要であれば、コース誘導員などの立っているところまで戻ってください。

最終ゴールタイム

最終ゴールタイムを午後5時とします。また、各おもてなしステーションには制限時間が設定されていますのでそれまでに、通過してください。制限時間を遅れた場合は、リタイアとなります。

●安全の鉄則

コースは安全走行できるよう警備員を配置しておりますが、「自分の安全は自分で守る」という心がまえをもって、『交通ルールに従って、無理をせず、楽しく』走って、サイクリングの醍醐味と濃尾平野が広がる西美濃路を楽しんでください。

●走行中の事故や怪我について

事故を起こした場合や事故を目撃した場合は、大会本部へ携帯電話等で連絡の上、誘導指導員もしくは関係車両の助けが来るまでお待ちください。最寄りのおもてなしステーションまで搬送します。ひどい事故の場合は近くの人に助けを求め、119に電話をして事故の状況と位置を伝えてください。

●擦り傷の応急処置について

万が一、走行中に転倒し、擦り傷ができてしまったら、放置せずにはまず、水で傷口を洗浄して汚れを落としてください。出血が止まらないときは、本部に連絡してください。基本的におもてなしステーションで、救護班(看護師)が対応します。

●傷害保険について

大会中の事故による負傷等については参加者本人の責任とします。なお、参加者に対して傷害保険に加入しています。保険金額は「死亡後遺障害500万円、入院日額5,000円、通院日額3,000円」です。(治療費等はすべて本人負担になります。)さらに必要であれば、参加者ご自身で別途ご加入ください。参加者ご自身が加入している保険の種類によっては、警察の交通事故証明がなければ保険金が支払われないことがありますのでご注意ください。

また、大会中に起きた事故については事故の軽重に関わらず、その日主催者に届け出てください。

●自転車の故障について

大会の修理車がメカニカルサポートのためにコース上を巡回します。自転車が故障した場合は安全に停止してから修理するか、自分で修理が出来ない場合、大会本部に連絡し、大会修理車を待ってください。修理の内容により、有料となる場合があります。

また、大会修理車が駆けつけるまでには時間がかかります。バンク修理等は自分でなおせるようにして、ご参加ください。走行する際は自転車に応じたバンク修理キット(スペアチューブもしくはスペアチューブラー)、タイヤレバー、ポンプその他、必要と思う携帯修理工具を準備してください。

●リタイアする場合

リタイアする場合は、大会本部に連絡してください。収容車が最後尾車と一緒に走っていますので、ゴール会場まで送ります。なお、収容車は、参加者の最後尾を走りますので、ゴール地点への到着は最後になります。

●食事や休憩

コース上の主要な箇所に参加者を支援するためのおもてなしステーションを設置し、ご当地の軽食や飲み物を用意します。エネルギーの補給及びトイレ休憩にご利用できます。また、各自で普段利用している飲料や補給食を持たれることをおすすめします。

●ゴミについて

ゴミの投げ捨ては厳禁です。各自が持ち帰るか各おもてなしステーションに設置したゴミ箱に捨ててください。環境美化にご協力をお願いします。

●駐車場

会場周辺の駐車場は、当日混雑が予想されますので勝手に駐車せず、必ず事前案内と誘導に従ってください。

●受付締切後の出走

参加者は指定された時刻までに必ず受付を終了してください。受付終了後出走前にミーティングを行いますので必ず参加してください。受付締切後の出走はできません。

●申込者以外の出場

申込内容の虚偽申告、申込本人以外の出場(不正出場)は認めません。申込手続き後の代理出走、権利譲渡はできません。

●コース変更

道路状況の変化などによりコースレイアウト等が変更となる場合があります。

●大会中止の判断

強風、豪雨などの気象条件の悪化や自然災害による開催縮小・中止については、その都度主催者が判断し、決定するものとします。

イベントの開始前、または実施中に中止となる基準は以下のとおりです

- ・西濃地域に大雨や暴風、津波などいずれか1つでも特別警報・警報が発令されている場合
- ・西濃地域で震度4以上の地震が発生し、その影響が懸念される場合
- ・その他、ツール・ド・西美濃実行委員会が開催困難と判断した場合

●中止の通知

大会前日に中止決定する場合は大会前日21時に大会ホームページに掲載します。万一中止の決定をした場合、代替日は存在致しませんので予めご了承願います。

●肖像権、掲載権

大会参加中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・インターネット等への掲載権と肖像権は主催者に属します。